＜様式1＞

平成 29年 09月 04日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成29年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	水源の杜の家
グループの名称	水源の杜の家
直近採択グループ番号	04-0311-0687

（グループ代表者）

代表者名	日野　豊和　代表者印
代表者所属先	ユタカホーム有限会社
代表者所在地	福岡県朝倉市杷木池田10番地
代表者電話番号	0946-62-1257

（グループ事務局）

事務局事業者名	株式会社アサモク
事務局担当者名	多田　啓　印
事務局郵便番号	838-0813
事務局所在地	福岡県朝倉郡筑前町依井1066番地の8
事務局電話番号	0946-24-6111
事務局FAX	0946-22-6825
事務局担当者E-mail	kei-tada@asamoku.co.jp

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	水源の杜の家
２．グループの名称(必須)	水源の杜の家
３．直近採択グループ番号(必須)	04-0311-0687
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	北部九州
５．結成年(必須)	2015　年
６．グループ代表者名(必須)	日野　豊和
７．グループ代表者の所属先(必須)	ユタカホーム有限会社
８．グループ代表者所在地(必須)	福岡県朝倉市杷木池田10番地
９．グループ代表者電話番号(必須)	0946-62-1257
１０．グループ事務局事業者名(必須)	株式会社アサモク
１１．グループ事務局担当者名(必須)	多田　啓
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	838-0813
１３．グループ事務局所在地(必須)	福岡県朝倉郡筑前町依井1066番地の8
１４．グループ事務局電話番号(必須)	0946-24-6111
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	0946-22-6825
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	kei-tada@asamoku.co.jp

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	6	
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	4	
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	2	
Ⅳ．プレカット	2	
Ⅴ．設計	3	
Ⅵ．施工	13	
Ⅶ．木材を扱わない流通	0	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	0	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	全国		3	国内
	□　合法木材証明制度を利用する	国外		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国外		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	全国		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	全国		2	国内
	□　FIPC認証制度を利用する	全国		2	国内
	使用する地域材は必須項目です。				

B．平成２９年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型（長期優良住宅） **経験**工務店による申請戸数	申請が確実（上限100万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限100万円）		4	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	4	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸
	長寿命型（長期優良住宅） **未経験**工務店による申請戸数	申請が確実（上限100万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限100万円）		8	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	8	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	3	戸
	高度省エネ型 （認定低炭素住宅）の申請戸数	申請が確実（上限100万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限100万円）		3	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	3	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	1	戸
	高度省エネ型 （性能向上計画認定住宅）の申請戸数	申請が確実（上限100万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限100万円）		3	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	3	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	2	戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー） **経験**工務店（4戸（8戸）以上）による申請戸数	申請が確実（上限150万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限150万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー） **未経験**工務店（4戸（8戸）未満）による申請戸数	申請が確実（上限165万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限165万円）		3	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	3	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	1	戸

C. 平成29年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	申請が確実	0	棟
			0	㎡
		申請が未確定	0	棟
			0	㎡

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	最低戸数一戸を各住宅事業者に確保の上、くじ引きなどの抽選にて配分を実施。仮に戸数が住宅事業者より少ない場合には最初からくじ引きなどの抽選にて配分を実施する。抽選方法は住宅事業者が納得できる内容とする。

E. 平成２８年度の執行状況（必須）

長寿命型（長期優良住宅）

当初予算	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	1	戸
補正予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸

高度省エネ型（認定低炭素住宅）

当初予算	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	1	戸
補正予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸

高度省エネ型（性能向上計画認定住宅）

当初予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸
補正予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸

高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅）

当初予算	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸
補正予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸

優良建築物型

当初予算	採択棟数	0	棟	交付申請戸数	0	棟	完了実績（竣工予定含む）棟数	0	戸
当初予算	採択床面積	0	㎡	交付申請床面積	0	㎡	完了実績（竣工予定含む）床面積	0	㎡

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
40	Ⅰ － 1	株式会社アサモク		838-0813	福岡県朝倉郡筑前町依井1066番地の8	0946-24-6111
40	Ⅰ － 11	多田林産株式会社		812-0024	福岡県福岡市博多区綱場町1番17号	092-271-5022
45	Ⅰ － 13	木脇産業株式会社		885-1105	宮崎県都城市丸谷町458	0986-36-0533
44	Ⅰ － 15	日田市森林組合		877-0076	大分県日田市大字庄手850番地の5	0973-23-5168
40	Ⅰ － 16	朝倉森林組合		838-0068	福岡県朝倉市甘木2010番地の3	0946-22-4411
45	Ⅰ － 19	耳川広域森林組合		883-0106	宮崎県日向市東郷町山陰辛280番地1	0982-68-3515
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					

＜様式 2-2・Ⅱ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
45	Ⅱ － 13	木脇産業株式会社		885-1105	宮崎県都城市丸谷町458	0986-36-0533
40	Ⅱ － 14	有限会社東部産業		839-1333	福岡県うきは市吉井町富永1779番地の1	0943-75-4775
44	Ⅱ － 18	株式会社小田製材所		877-0082	大分県日田市日ノ出町131	0973-23-8195
45	Ⅱ － 19	耳川広域森林組合		883-0106	宮崎県日向市東郷町山陰辛280番地1	0982-68-3515
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜様式 2-2・Ⅲ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ. 建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ. 建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
40	Ⅲ － 1	株式会社アサモク		838-0813	福岡県朝倉郡筑前町依井１０６６番地の８	0946-24-6111
14	Ⅲ － 20	ナイス株式会社		230-8571	神奈川県横浜市鶴見区鶴見中央４－３３－１	045-521-6161
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜様式 2-2・Ⅳ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞ Ⅳ. プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ. プレカット						
41	Ⅳ － 12	西日本クラフト株式会社		849-0124	佐賀県三養基郡上峰町堤3971番地12	0952-53-1984
40	Ⅳ － 21	ナイスプレカット株式会社九州工場		803-0802	福岡県北九州市小倉北区東港2－5－12	093-591-2888
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					

＜様式 2-2・Ｖ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
40	Ｖ － 3	ハセベホールディングス株式会社		838-0214	福岡県朝倉郡筑前町東小田1666番地5	0946-42-6278		○
40	Ｖ － 22	大庭建設株式会社		818-0115	福岡県太宰府市大字内山653番地の2	092-922-6822	○	
40	Ｖ － 23	西依建設株式会社		838-0821	福岡県朝倉郡筑前町上高場985番地	0946-24-3101	○	
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工−1（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）							13	○	○
40	Ⅵ － 1	50320	株式会社アサモク		838-0813	福岡県朝倉郡筑前町依井1066番地の8	0946-24-6111	○	
40	Ⅵ － 2	50439	ユタカホーム有限会社		838-1511	福岡県朝倉市杷木池田10番地	0946-62-1257	○	
40	Ⅵ － 3	50380	ハセベホールディングス株式会社		838-0214	福岡県朝倉郡筑前町東小田1666番地5	0946-42-6278		○
40	Ⅵ － 4	50390	株式会社貞清工務店		839-0831	福岡県久留米市大橋町蜷川1441番12	0942-47-4125	○	
40	Ⅵ － 5	50241	ヨシオハウジング有限会社		838-1504	福岡県朝倉市杷木星丸778番地	0946-62-0685	○	
40	Ⅵ － 6	50188	株式会社銘和建設		811-1221	福岡県筑紫郡那珂川町王塚台1丁目49番地	092-953-0391	○	
40	Ⅵ － 7	50267	ウエダ工務店		838-0064	福岡県朝倉市頓田9番地の13	0946-24-3963	○	
40	Ⅵ － 8	50540	株式会社?野工務店		839-1234	福岡県久留米市田主丸町豊城95番1	0943-73-0540	○	
40	Ⅵ － 9	54067	株式会社池田組		838-1514	福岡県朝倉市杷木久喜宮1512番地1	0946-62-0338		○
40	Ⅵ － 10		古賀建設		838-1313	福岡県朝倉市上寺215－2	0946-52-3098		○
40	Ⅵ － 17		河上工務店		838-0026	福岡県朝倉市柿原1200－1	0946-22-4322	○	
40	Ⅵ － 22		大庭建設株式会社		818-0115	福岡県太宰府市大字内山653番地の2	092-922-6822	○	
40	Ⅵ － 23		西依建設株式会社		838-0821	福岡県朝倉郡筑前町上高場985番地	0946-24-3101	○	
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								

<グループ構成員記入用リスト>Ⅵ. 施工－2（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

<様式 2-2・Ⅵ-2>

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成28年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金の活用実績		被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち木造認定低炭素住宅の実績		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	○	○			
40	Ⅵ － 1	50320	株式会社アサモク	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡				○	
40	Ⅵ － 2	50439	ユタカホーム有限会社	4 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡					
40	Ⅵ － 3	50380	ハセベホールディングス株式会社	1 戸	1 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	○				
40	Ⅵ － 4	50390	株式会社貞清工務店	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡					
40	Ⅵ － 5	50241	ヨシオハウジング有限会社	2 戸	2 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡					
40	Ⅵ － 6	50188	株式会社銘和建設	5 戸	5 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡				○	
40	Ⅵ － 7	50267	ウエダ工務店	1 戸	3 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	○				
40	Ⅵ － 8	50540	株式会社?野工務店	4 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡					
40	Ⅵ － 9	54067	株式会社池田組	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡					
40	Ⅵ － 10		古賀建設	2 戸	2 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡					
40	Ⅵ － 17		河上工務店	2 戸	2 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	○			○	
40	Ⅵ － 22		大庭建設株式会社	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	○			○	
40	Ⅵ － 23		西依建設株式会社	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

＜様式 2-2・Ⅷ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－１＞

１．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称）水源の杜の家	（地域型住宅供給対象地域）北部九州
２．グループの名称・結成年(必須)	（グループの名称）水源の杜の家	（結成年）2015 年
３．過去のグリーン化事業採択グループ番号(必須)	04-0311-0687	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅）の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成29年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	・温暖な印象のある北部九州であるが、冬季の寒さは厳しいため断熱性能を重視し、平成25年省エネ基準の断熱等性能以上とする。 ・台風通過地のため、風雨に対しての十分な劣化対策も重視する。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	建築する地域の風土で育った杉とヒノキで梁、桁を含めた構造材には九州産出材を100%使用する。プレカット、手刻みを含んだ地域に根差した在来軸組み工法で地場建設会社、工務店が代々地域で伝えられた施工様式をとる。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	家主に九州産材に関心を持ってもらえるように、梁や桁、などの木構造材が見えるデザインとする。（非住宅は除く）火気使用室では建築基準法の制限を優先する。	○
④ ①～③の背景	・国の有形文化財に登録された住宅（筑前町多田邸）を地域型住宅のモデルとしている。特徴は、大型の梁、桁見せで木構造材の力強さを出している。また定期的な手入れや通風、季節による建具の模様替えなど、自然と共生したライフスタイルを示している。 ・九州でも当地域は日本海側の気候に近く、冬季の冷え込みが厳しい一方、夏季の日射は強い。 ・台風通過地であり風雨被害が発生する。近年は台風発生個数が多く懸念される。	
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	当団体は、地域資源の循環にこだわり、木材を始めとした農林水産物の地産地消を旨とする事業者で構成される。今後、これら事業者に対し、省エネルギー化などの新技術や情報を提供・支援することを目標としている。 ・地中熱を利用した省エネルギー熱交換システムの提案も行う。（非住宅は除く）	○

イ．効率的な住宅生産体制の整備

【平成29年度対応方針】				◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	□ 行っていない ■ 行っている→	内容: 土台は105mm角以上、柱は105mm角以上を使用する。	◎
	①-2 使用建材の統一	□ 行っていない ■ 行っている→	内容: 高性能断熱材と省エネ設備機器を中心に推奨品の選定を行う。	◎
	①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない ■ 行っている→	内容: 在来軸組工法を基本として通気工法を採用する。	◎
	②-1 建材・資材調達の共同化	□ 行っていない ■ 行っている→	内容: 複数の物件分を同時に購入する事で、コストダウンを行う。	◎
	②-2 調達事務の合理化	□ 行っていない ■ 行っている→	内容: モデルプランの共同化で、資材数を削減し、申請書類作成等の合理化を図る。	◎
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	□ 行っていない ■ 行っている→	内容: 省エネとコストダウンを中心とした検討会を実施。	◎
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない ■ ある →	内容: 定期的な連絡会と勉強会等の実施で、情報発信を行う。	◎
b.	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない ■ ある →	内容: 省エネ施工講習会の内容相当以上を基準とする。	◎
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない ■ ある →	内容: 完成引渡し前に施主と共に検査確認を行う。確認済書・適合説明書・認定通知書・検査済書・建築が完成した旨の届出書・完成写真等必要と思われる書類を管理する。	◎
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない ■ ある →	内容: 省エネ機器や水廻り関連、サッシ等のプランボードを施主に提出することでイメージを容易にし、定価表示可能な商材は必ず提示する。	○
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない ■ ある →	内容: 事務局のモデルルーム（東屋）などで構造材の説明や木材利用の意義の啓発を実施する。（非住宅は除く）	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		該当なし		

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－２＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）水源の杜の家	（地域型住宅供給対象地域）北部九州
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）水源の杜の家	（結成年）2015 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	04-0311-0687	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成29年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 住宅履歴情報の蓄積		
	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない　■ ある → 内容：データ保管と履歴情報管理は、書面での記録も認め、各建設会社で管理する。	◎
	①-2 情報サービス機関の活用	□ ない　■ ある → 内容：今後の補修・点検状況を住宅履歴情報機関に登録する事で、資産価値を維持する。	○
	①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない　■ ある → 内容：事務局、施主、施工者が共通IDにより確認できる。	○
	② メンテナンス基準の整備		
	②-1 点検の共通ルール	□ ない　■ ある → 内容：年に1回の訪問点検の実施で記録簿を作成する。	◎
	②-2 補修の共通ルール	□ ない　■ ある → 内容：点検・補修を行った時は、履歴情報に工事内容を登録する。	◎
	②-3 点検補修実施の確認手法	□ ない　■ ある → 内容：アラーム機能を利用して点検時期を告知。	◎
	③ 住まいの管理		
	③-1 住まい管理勉強会の実施	□ ない　■ ある → 内容：事務局で企画する。	○
	③-2 DIY体験会等の実施	□ ない　■ ある → 内容：現場見学会、連絡会の実施。	○
	③-3 その他の相談会等の実施	□ ない　■ ある → 内容：展示会、イベントで「住まいの相談会」を実施する。	◎
	④ 維持管理委員会等の設置	□ ない　■ ある → 内容：事務局が維持管理委員会を代行する。	◎
	⑤ その他の維持管理の手法	□ ない　■ ある → 内容：定期点検と臨時点検により補修及び修繕の必要性を判断する。	◎
b	① グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない　■ ある → 内容：事務局が代替履行できる構成員を斡旋する。	◎
	② 過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	□ ない　■ ある → 内容：講習会を企画・検討する。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		事務局は消費者の総合的な相談窓口となる。	◎

エ．グループの技術力の向上

【平成29年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない　■ ある → 内容：補助対象現場を利用した施工構成員向けの見学会を行う。	◎
	②-1 品質管理のための共通ルール	□ ない　■ ある → 内容：高度省エネ型につき、劣化対策等級2相当以上とする。	◎
	②-2 上記共通ルールが守られていることの確認手法	□ ない　■ ある → 内容：事務局で基礎高の寸法を確認する。	◎
	③-1 需給計画の策定	■ ない　□ ある → 内容：	
	③-2 技術力向上のための中長期的な計画	□ ない　■ ある → 内容：未経験構成員向けの講習などを実施。	◎
	④ ③に基づく業種ごとの合理化の取組	■ ない　□ ある → 内容：	
b	①-1 省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数 10　今年度の参加目標人数 3	◎
	①-2 省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数 0　今年度の参加目標人数 0	
	② 省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない　■ ある → 内容：事務局で未受講者を把握して講習会開催予定表を該当者に通知する。	◎
c	① 新たな技術等の導入	□ ない　■ ある → 内容：地中熱利用の換システム導入で、更なる省エネ住宅を提案する。	○
	② 新たな技術等の開発	■ ない　□ ある → 内容：	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		該当ありません	

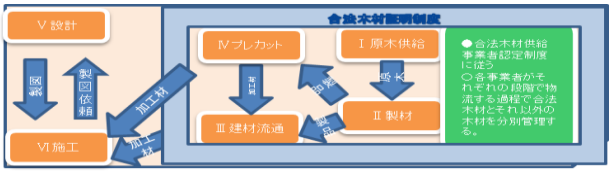
※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－３＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）水源の杜の家	（地域型住宅供給対象地域）北部九州	
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）水源の杜の家	（結成年）2015 年	
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	04-0311-0687		

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成29年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール（必須）	土台：合法木材証明制度（九州材）の桧 柱・梁・桁：合法木材証明制度（九州材）の杉	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	□ 50%未満　■ 50%以上　□ 80%以上	◎
	③ 標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材　土台：□ 使用していない　■ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない　■ 使用している 羽柄材　間柱、根太、垂木等：□ 使用していない　■ 使用している 造作材　枠材、廻縁等：■ 使用していない　□ 使用している 板材　壁板、床板等：■ 使用していない　□ 使用している	
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明	※この図は代表的なフロー図の為例外的に異なる場合がある  【グループの取組に関する補足説明】 水源の杜の家グループでは国産材＝合法木材国内の普及促進活動に努めるために地域材の括りを国産材に絞り信頼の家づくりを推奨するために乾燥材使用とします。また地産地消を推奨するため九州杉・九州桧の地域材とします。	
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	□ ない　■ ある →　内容：事務局が木材流通と協力して把握している。	◎
	①-2 地域材価格の共有の仕組	□ ない　■ ある →　内容：事務局が木材流通と協力して在庫価格の情報を得ている。	◎
	② グループ全体における地域材の需給予測	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：需給変化の多い国産材について予測を施工構成員に通知している。	◎
c	①-1 畳の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	①-2 和瓦の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	①-3 襖の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	①-4 障子の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：地域振興のため貝殻漆喰を推奨している。	○
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：化粧梁、化粧桁を多用し、木材の露出を増やす。	○
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：山林を通じた環境問題に関心を持ってもらう取り組みを実施する。	○
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		該当ありません	

カ．その他

【平成29年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	該当ありません	
平成28年熊本地震の復興に資する取組	熊本県産材利用を増やし復興に貢献する。	◎

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（高度省エネ型・優良建築物型のみ）　　＜様式３－４＞

１．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称）水源の杜の家	（地域型住宅供給対象地域）北部九州
２．グループの名称・結成年月(必須)	（グループの名称）水源の杜の家	（結成年）2015 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0311-0687	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ. グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

【共通特徴】
・梁・桁を含む構造用木材は、全て九州材とする。
・水源の杜のイメージとして、浄水器もしくは相当の軟水器の設置。
・高性能断熱材・高性能サッシの標準化。
・節水型設備機器の採用は前提として高効率給湯器（エコキュート）の標準化。
・省エネ空調設備・LED照明の推奨。
・オプションとして、地中熱を利用した熱交換システム（ジオパワーシステム）の導入。
・再生可能エネルギー（太陽光発電）とHEMSの推奨。
（非住宅は除く）

【ゼロエネルギー住宅の特徴】
・BELS認証の活用

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。